

事案名	大阪府内の事案（大阪府27-4）
分類	発見・被災・掃海等処理
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・FAX（平成7年7月12日）〔1〕 ・旧軍毒ガス弾等の全国調査のフォローアップ調査再調査結果（平成15年）〔2〕
資料内容概要	<p>大阪府内の倉庫にジフェニルアルシン酸とその中間体があったと記載されている。</p> <p>発見・被災・掃海等処理情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成7年7月12日に、姫路市内の民間企業から姫路市環境事業室に照会がなされた。その内容は、戦時中に製造されたと思われるジフェニルアルシン酸とその中間体が大阪府内の倉庫にあり、処理に関するものであった。量はジフェニルアルシン酸が200リットルドラム缶で12本分及びその原料が159本で、民間企業は、現在保管している倉庫が狭く、ドラム缶の腐食が激しいので大阪から兵庫に運搬してコンクリート詰めにして処分したいというものであった。なお、ジフェニルアルシン酸は結晶化しており、発見したのは最近である、と記載されている〔1〕。なお、企業及び倉庫の所在地は、兵庫県において調査中である〔2〕。